

林業イノベーション推進総合対策

【令和3年度予算概算決定額 967 (1,050) 百万円】
 (令和2年度第3次補正予算額 36,265百万円の内数)

＜対策のポイント＞

林業イノベーション現場実装推進プログラム実現のため、産学官のトップランナーから成るプラットフォームを構築するとともに、自動化機械や木質系新素材等の開発・実証、スマート林業や先進的造林技術等の開発技術の実装、森林資源デジタル管理や高度技術者育成等の普及に向けた環境整備を行います。

＜政策目標＞

- 自動化等の機能を持った高性能林業機械の実用化（9機種 [令和6年度まで]）
- 森林施業の効率化・高度な木材生産等を可能とする「スマート林業」や低コスト造林モデルの導入（全都道府県 [令和6年度まで]）

＜事業の内容＞

- 1. 林業イノベーションハブ構築事業** 35 (－) 百万円
イノベーションプログラムの実現のため、産学官のプラットフォームを構築します。
- 2. 戦略的技術開発・実証事業** 130 (194) 百万円
林業機械の自動化、木質系新素材等の戦略的案件の開発・実証を支援します。
- 3. 開発技術の実装**
 - ① スマート林業構築推進事業** 127 (212) 百万円
ICT等先端技術を現場レベルで活用する実践的取組を支援します。
 - ② 先進的造林技術推進事業** 14 (10) 百万円
造林分野への異分野技術等の導入促進の取組を支援します。
 - ③ 国有林林業イノベーションモデル実証事業** 144 (157) 百万円
国有林での森林資源データの整備や情報通信基盤整備等の実証を実施します。
- 4. 普及に向けた環境整備**
 - ① 森林資源デジタル管理推進対策** 175 (182) 百万円
レーザ計測等による森林資源・境界情報のデジタル化等を支援します。
 - ② ICT生産管理推進対策** 20 (30) 百万円
森林資源データの解析・管理手法の標準仕様の作成等を支援します。
 - ③ 早生樹等優良種苗生産推進対策** 128 (129) 百万円
早生樹母樹林の保全・整備や採種園の造成等を支援します。
 - ④ 先進的造林技術推進事業** 99 (137) 百万円
造林事業での低コスト技術やリモートセンシング技術の活用等を推進します。
 - ⑤ 木材生産高度技術者育成対策** 97 (－) 百万円
ICT等を活用した森林整備・路網作設ができる高度技術者等の育成を実施します。

＜事業イメージ＞

林業イノベーションハブ構築事業
 産学官のトップランナーからなるプラットフォームを設立。各事業への助言や技術開発の方向性の提言等、PDCAプロセスを支援

戦略的技術開発・実証

○自動化機械、新素材等の開発・実証



生産性向上、労災防止に資する自動化機械の開発



セルロースリグニン等 工業用素材に利用
木の成分を使用した新素材の技術開発・実証等

開発技術の実装

○ICT等先端技術、異分野技術の活用、導入




情報共有
山元と川下の需給情報をリアルタイムで共有




ニーズとシースをマッチング
企業、ベンチャー等 造林関係者 異分野人材による事業開発への支援等

普及に向けた環境整備

○早生樹母樹林の保全、低コスト造林技術の展開等



レーザ計測での資源情報把握



早生樹・エリートツリーの 早生樹母樹林の保全・整備や採種園の造成等を支援します。
ドローンによる苗木運搬活用等

※ このほか、令和2年度補正予算「合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策」において伐採・造林作業の自動化・遠隔操作技術の導入・実証等を支援。

【お問い合わせ先】

- | | | |
|-------------|----------|----------------|
| (1、2、4⑤の事業) | 林野庁研究指導課 | (03-3501-5025) |
| (3①、4①②の事業) | 計画課 | (03-6744-2300) |
| (3②、4③④の事業) | 整備課 | (03-3502-8065) |
| (3③の事業) | 経営企画課 | (03-3502-1027) |

＜事業の流れ＞

